

日刊  
**ア新東京**

NO 335

2009年  
2月1日(月)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# 分会会議をおこないました

## 二特分会 今年もよろしく願います

一月二八日、二特分会会議を支部事務室で、おこないました。

勤務があわず分会幹事全員が一回で集まるのが難しいので二回に分けておこなうことにしました。今回はその前半の分会会議で六名参加しました。

第五回中央委員会議案の検討と分会意見の集約。

- ② 入試繁忙を中心にした職場の問題点を出し合うこと。
- ③ 分会幹事の分担を決めること。……でした。

### 中央員会議案

議題は、  
① 二月一八日よりおこなわれる

春季生活闘争で月給制・時間制社員の賃上げ要求は良いが、

社員の賃金改善も要求してほしい。定昇は賃金総額が変わらないので求めるのは当然。昨年度一万円下げられた一時金はぜひ増額を。

ならば奨二選挙について

民主党は頑張ってもらいたい。生活者支援、暫定税率、普天間基地、四億円問題によって不安・不満があり支持率も下がっている。

### 郵政見直し

各社の垣根を低くして利便性を図ろうとしているが、各社それぞれが集約化され要員不足になり労働条件がきつくなっている。まずはこのことの改善を。本当に最後の見直しにしてほしい。

持ち株の凍結は問題。

宅配事業の統合の見直し

一二〇〇名雇用となっていて  
が日通からJPEXにきた六〇  
〇〇名はどのようなになるのか。  
七月までに赤字がひきつがれ  
るのでは。

JPEX事業、また出向で動  
かされた社員などの責任は誰が  
とるのか。組合ももっと言っ  
ていかなくては。

新たな人事給与制度

多面評価導入は参考意見では  
なく正式に実施を。

フィードバックを課代にやら  
せていくのは問題。

再雇用を補完する勤務制度は  
社会的要請があるのだろうか、  
強制にならないように

年休制度

深夜勤での年休は取れるよう  
になったことは良い。

年休制度は郵政独自で勝ちと  
ってきた協約なので変えていく  
ことは問題。

通勤手当改正は成果。

非常勤の特休付与は成果。  
もっと月給制登用を。

職場の問題点

入試繁忙の業研はおこなわれ  
ず、場当たりの作業になって  
しまった。

郵袋作成基準の改善がなされ  
ず、継越郵袋が多かった。入試  
郵便と一般郵便の混載を変えら  
れないだろうか。

エレベータの揺れなど改善さ

### 当面の予定

2月6日 10時より  
春季生活闘争決起集会  
(明治公園)

2月9日  
支部長書記長会議

2月18日～  
第5回中央委員会

れていない。有人車のバックの  
スピードが速い。パレットの連  
結部の改善を。エアコンが半年  
間修理されていない。照明が暗  
い危険な職場になっている……  
などなど意見を出し合いました。  
そのあと会幹事体制を確認し  
て東陽町に向かいました。

日  
刊

新東京

No.336

2010年2月2日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

# 新年会を盛大に開催

## 第一輸送分会

一輸送分会は1月24日(日)午後6時から、組合員36名が集まって新年会を開催しました。日頃、一堂に集まる機会をつくるのが難しい交替制勤務の中にあって、当日は休みの人と深夜勤明けの人等が声をかけ合い予想を上回る多くの組合員の皆さんに集まっていたきました。

新年会は、菅家分会書記長のいつも通りの元気な声の開会挨拶と上手な司会で進められました。

加田分会長の「年末年始や入試繁忙等の業務お疲れ様です。今日は、大いに親睦を深め合ってください…」との挨拶の後、分会幹事の遠藤さんの乾杯で飲み放題がスタートしました。



途中、分会役員の自己紹介が行われたのですが、今年度から

初めて役員となった仲間からは新鮮な挨拶がつづき、参加者の皆が拍手で激励していたのが印象に残りました。

今回の新年会には、契約社員の仲間が多く参加してくれました。契約社員の分会幹事も加わっての新体制の分会役員会をこの間2

回開催して準備をしてきた結果だと思えます。

今年度のJ P 労組の活動方針には、分会機能の強化や仲間同士の絆を強めることが柱の一つになっていますが、集まって、話をする機会を多く設けることが、とても大切だと思えました。職場でおとなしい人の違う面を見ることができたり、どのテーブルも笑い声が絶えることのない楽しい新年会とすることが出来ました。

最後に阿萬副分会長から、「新しい分会役員会は、経験も浅く分からないことも多いので、組合員の皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかも知れませんが、皆で話し合っ—一生懸命やっ—ていくつもりです。何かあれば、遠慮なく役員に話をして下さい…。」との挨拶で閉会しました。

今回の会場は、二特分会が利用して良かったとの評判を聞いて、日本橋の居酒屋で行いました。日曜日の夕方日本橋界隈は人影も少なめで、



こんな人はいませんでしたよ

お店もリーズナブルで料理も美味しかったのですが、30名で予約したので、日勤終了後で遅れての参加者の方には、座席が狭い思いをさせてしまって、申し訳ありませんでした…。

参加された組合員の皆さん、カンパをしていただいた皆さんに、分会役員一同心より御礼申し上げます。(一輪分会投稿)

掴みとった政権交代

さらなる運動の発展へ

なんば<sup>しょうじ</sup>奨二氏の

2010 次期  
参議院選挙

圧倒的勝利を!!

# JP労組東京第1回「フットサル」大会に向けて!

昨年の11月からフットサルサークルの登録チーム募集を開始し、第1回分會代表者(キャプテン)会議を11月12日に開催。そしてメンバーへのアンケート実施など、第1回JP労組東京フットサル大会の開催に向けた取組をしてきたところです。

1月23日には初の練習を夢の島フットサルコートで開催し、大会出場に向けた大いに汗を流しました。

東京地本内の登録チームは、当初の9チームから37チームとなりました。FC新東京のメンバーについても、当初10名程から現在18名と登録者も増え、改めて各分會代表者のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

今後の予定等については下記のとおりとなりますので、興味のある方は一緒に汗を流しましょう。

1. 会議: 2/2 (火) 第2回支部代表者会議 東京地本 18時45分から  
2/10 (水) 第5回分會代表者会議 支部事務室 18時00分から
2. 練習: 2/14 (日) 夢の島フットサルコート 11時00分から12時00分  
※10:00から陸上グラウンドにて練習を開始します。  
2/21 (土) 夢の島フットサルコート 14時00分から15時00分
3. 大会: 3/7 (日) JP労組東京第1回フットサル大会  
10時00分から16時00分

※2月以降登録される方は、第2回大会からの出場となります。

1/24 (日) に年賀おがものお年玉当せん番号の抽選がおこなわれ発表されました。ご家庭に届いた年賀おがもの中に、もしかすると1等があるかもしれませんよ! 早速ご確認ください!

## 当せん番号

1等賞	9 7 5 4 2 4
2等賞	6 3 0 8 3 8
3等賞	4 4 6 7 2 2
4等賞	2 5 9 6 6 8
5等賞	0 9 7 7
6等賞	5 2
7等賞	0 0
8等賞	2 7 5 2 0

※当せん番号の抽選期間は、平成22年1月25日(日)～平成22年7月26日(日)

平成22年(日)

<平成22年のお年玉>  
年賀はがき・年賀等手(くじ付き)

お年玉当せん番号



# 第二回分会会議開催

## 第二ゆうパック分会

一月二十四日(日)、支部事務室に於いて、分会会議を開催しました。

議題は、①年末繁忙を振り返つて②宅配便事業統合見送り後の状況について  
①中央委員会議案について  
④支部レクのボウリング参加  
集約⑤その他で論議しまし

た。

### ①年末繁忙について

・全体的に昨年より物量が減っている

・デパート関係も同じ

・二十三日(祝)は物量も多く増下5号便を設定して欲しかった

・島のチルド容器が不足して、破損容器を使わざる

をえなかった

・デパート便に一般のゆうパックを積んでくる便があった  
・空パレットの不足は例年と同じであった

・平常時を含め、川越、横浜2号便、浦安1号便は輸送と抱き合わせでなく、ゆうパック単独便にすること

・朝の島便は、積載量の少ない所は指定する事はなかった

### ②JPEXについて

昨年10月の統合が見送られ、その後、郵便事業会社が承継し7月に清算することになった。毎日1億円の赤字を出している企業を承継して見通しは暗いのではないか。中央委員会の分析には疑問

を感じる。経営責任を含めて会社側に物をいうべきだ。7月以降の状況についても情報を現場に下ろして欲しい。等々の意見が出ました。

**③ 第5回中央委員会議案について**

春闘でベースアップを要求しないようだが、最大労組がそれでよいのか。

定期昇給の確保と云うが、55歳になると定期昇給ストップとなる。退職金にも反映されない。デフレで物価が安くなつていると云うが、子供を抱えている世代は教育費など負担が増える。ベースアップを求めて欲しい。

新給与制度について、職場

がギスギスすることになる。『やった人が報われる』制度とはならないのではないか。

**④ 支部レクのポウリング大会**

には、第二ゆうパック分会から17名参加。

(後日談 未組織で参加したパートナー社員が加入を決意してくれました。)

会議終了後の懇親会でも引き続きお互いの生活や職場の話で、おおいに盛り上がりました。

**⑤ その他**

組織拡大については、再度リストアップをして拡大行動を行っていく事を意思統一しました。

第二ゆうパック分会として、最低2ヶ月に一度の分会役員会議を開催していく事になっています。

今後の課題として、パートナー社員組合員も参加出来る体制を整えていきたいと思えます。  
(第二ゆうパック分会投稿)



日 刊	新東京	No. 340	2010年2月8日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

## 「レターパックサービスの開始」

郵便事業会社及び郵便局会社は本部に対し、平成22年4月1日より、「レターパック500」及び「レターパック350」のサービスを開始するとともに、類似商品となる「エクスパック500」の販売を終了し、「ポストケット」の基本料金についても350円(50円値下げ)とするとの説明を行ってまいりました。「レターパック」は信書同封を可能としたことから、郵便物(4Kgまで)の扱いとし、材質は、「エクスパック500」と同等となっています。

また、品名欄に「無記載の場合、航空機に搭載できないため、配達が遅れる場合があります」旨、記載して注意喚起を行ったとしています。

種類については「レターパック350」と「レターパック500」の2種類、「レターパック500」は、「エクスパック500」とほぼ同様のサービス内容、「レターパック350」は厚さを3cm以内として配達には郵便受け箱への配達となります。

また、切手類の扱いとなることから、交換(手数料40円)については切手類との交換も可能となります。

「レターパック350」と同等のサービスを提供している「ポストケット」については、50円の値下げを行い「レターパック350」同様、350円となります。

「エクスパック500」については、販売は終了するが、平成22年4月1日以降も引受及び配達サービスは提供するとしています。

なお、書損交換については数量も限定されることから、「ゆうゆう窓口」での対応となります。

本部は、商品知識等、含めた社員周知を実施するよう会社に求め、本案件について諒承したので周知します。



## ろうきん財形募集中!

2月には財形貯蓄の新規・金額変更の募集時期です。未来の安心のためにこの機会にぜひ積立を始めてみてはどうですか?

一般財形・・・目的は自由。積立中に資金が必要になっても、いつでも自由に払戻しできるので安心です。せっかくはじめた財形を途中で解約せずに継続して積立ができます。

住宅財形・・・住宅財形と年金財形をあわせた元利(元金と利息)合計が550万円に達するまで利息が非課税で積立できます(※)。マイホームの新築・購入(中古含む)の他にも増改築やリフォームなど、住まいの資金づくりに最適です。※要件を満たした住宅取得やリフォームの費用に充てるために払戻す場合に限ります。資金用途以外の目的で払戻す場合は全額解約となり原則解約日以前5年以内に支払われた利息および中途解約利息について課税されます。

年金財形・・・住宅財形と年金財形をあわせた元利(元金と利息)合計が550万円に達するまで利息が非課税で積立できます(※)。老後の暮らし方に応じて何歳から受取るか?何回受取るか?あらかじめ選択できます。「ろうきん」口座を受取口座に指定すれば振込手数料が無料です。※資金用途以外の目的で払戻す場合は全額解約となり、原則解約日以前5年以内に支払われた利息および中途解約利息について課税されます。ただし、年金支払開始から5年を経過して解約する場合には中途解約利息のみに課税されます。

提出期間、方法等の詳細については、支店内掲示板に掲示されていますので確認してください。

日 刊 AP 新東京	No. 542	2010年 2月10日 (水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

第2回

# 新春支部ボウリング大会

1月31日(日)お台場の東京レジャーランドにおいて開催された「新春支部ボウリング大会」には180名の参加者があり、家族や組合員たちは絆と交流を深めることができました。

下山支部長の始球式で始めると、日頃の運動不足解消にとハッスルして投げる人、仕事のストレス(?)をピンに向けて投げ込む人、みんな楽しく投げつつも気合いが入っていました。

ゲーム終了後、下山支部長、新島区議の挨拶があり、秋山地本共済部長の乾杯で軽食を取りながら飲み会となりました。

そしてみんながお楽しみの表彰式へと突入。

順位と名前を読み上げるたびにどよめきと歓声、そしてため息が…。賞品も豪華でみんな大満足。10位から100位までの飛び賞は8cm四方の小さなチョコが4粒入りで2000円だと教えられて皆びっくり。そしてみんなに権利がある抽選による支部長賞(Wii)で会場はピークに。

最後は尻谷副支部長の締めで今夏の参院選で難波しょうじの必勝を誓い合い、ボウリング大会は絶えぬ笑顔の中で幕を閉じました。

1位 男性・2 特 平川さん 女性・3 山岸さん  
 団体賞 1 特  
 支部長賞 第2 ゆうパック 中野さん

## 検察 vs 小沢氏 てみえるもの

連日、新聞やテレビなど過熱気味にマスメディアが取り上げていた検察と小沢氏の対決も一応の決着をみた。小沢氏の資金管理団体「陸山会」による土地購入をめぐる政治資金規正法違反容疑で、当時同会の秘書で事務担当だった議員ら3名を起訴、小沢氏は嫌疑不十分で不起訴となった。この間の（今もそうだが）報じ方は異常だ。私は小沢氏を支持するわけではないが、検察・特捜部は「小沢失脚」ありきでスタートしている。政治資金収支報告書の虚偽で現職の国会議員を逮捕した例は今までにない。しかも国会開幕直前というタイミングの良さだった。土地の購入資金の一部が建設会社からの裏金だと確信した特捜は、議員の逮捕から牙城へのシナリオを描いたか。小沢氏は昨年3月にも西松建設による献金事件で公設秘書が逮捕され、代表辞任に追いやられた。同事件での自民党の二階俊博経産省（当時）の手ぬるい捜査と比べるとこの小沢氏への執拗さは何だろうか。今の時点ではゼネコンからの裏金があったのかは不明なはずだが、メディアが垂れ流す検察に依拠した「関係者」情報は、小沢氏が関与していると錯覚させる。限りなく黒に近いグレーに感じてしまう危うさがある。この検察の「小沢失脚」ありきの違和感は、私に大阪地検特捜部の低量三種の郵便法違反事件を想起させた。検察は公訴権を独占する強大な権限を持つ。検察が起訴した際の有罪率はほぼ100%だ。検察といえど暗部もある。過去には組織内部の不正を告発しようとした幹部を口封じのため逮捕した。小沢氏との背景には（可視化法案、検事総長の国会承認人事）等の政治闘争、権力闘争が言われているが、検察は公明正大でなければならぬ。（投稿）

---

日刊  
**ア新東京**

No.343

2010年  
2月12日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 第4回執行委員会を開催

### しっかりした支部体制を構築 更なる新東京支部の発展に向けて

1月30日、第4回執行委員会を新東京支店内で開催しました。

まず、下山支部長より「しっかりした支部体制を構築していきたいでしょう。なんば奨二必勝と更なる新東京支部の発展に向けて今年もよろしく願います」とあいさつがありました。

支部長書記長会議の報告。①

なんば奨二必勝！、②JPEX  
精算問題（日通からの出向社員  
は戻れない等）、③新人事制度、  
④晴海支店開設の問題点（郵便  
番号の見直しはしない等）、⑤組  
織拡大。3月末まで3万人（退  
職者は東京300人程度）、⑥郵  
政改革に関する意見書（案とし

て株式を政府が三分の一保有する。現行NTTは三分の一・JTは二分の一）、⑦共済の移行、⑧地本ホームページに支部の方針を掲載、⑨時間休の問題：などが報告されました。

新東京支部としては、共済部から①生命共済の移行お疲れ様でした、新東京では328名中320名が移行完了。

全国では1万人不足している、②新総合共済の移行が始まります。旧全郵政の共済に加入していた人が書類提出の対象となり移行してもらいます。締め切りは3月1日、③3月末退職者のポストライフ関係の書類は2月末までに提出して下さい：と報

JP労組 新東京支部 ホームページ  
<http://jpgu137.cafe.coocan.jp/>

告がありました。

組織部からは、東京段階で3月末までに3万人をめざす。そのため2月15日〜28日を第二次組織拡大強化期間として集中オलगする。分会の組織担当者会議を開催する…と報告がありました。

第5回中央委員会議案の検討。2月9日支部代表者会議に向けて各分会からの意見集約を要請しました。

2010年夏の参議院選にむけてなんば奨二必勝！後援会の第二次集約として後援会力ードの集約を実施します。JP労組の力を結集して2万人を目標とします。

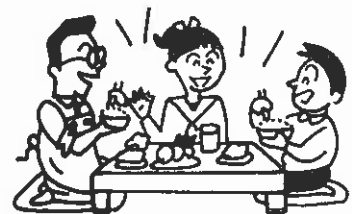
ボウリング大会の写真は  
食堂横組合掲示板に掲載中！

年末年始等繁忙についての評価反省を出し合いました。各分会に対しては央委員会議案の問題と合わせてメモ等で上げるよう要請しました。

青年活動部からは、明日1月31日のボウリング大会は全力で頑張ります…と協力要請。（180名が参加）

広報部からは、日刊紙交流分としてストック用引き出しを活用する。3普（羽田）あてのフックス送信を徹底する。欠刊させることなく発行する。分会での配布体制を確立していく…ことが報告されました。

以上



### 新総合共済の移行手続き中（ポストライフへ）

- ①旧全郵政の共済に加入していた人（JP共済）  
移行書類提出あり 600円/月から750円/月に  
ポストライフ加入初回のみ100円出資金が発生
- ②旧全通の共済に加入していた人（ポストライフ）  
移行書類提出なし 850円/月から750円/月に

- ・共済給付金の見直し・整理があります。
- ・締め切りは3月1日 詳しくは支部役員まで…

日  
刊

**JP 新東京**

No.345

2010年 2月 16日 (火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

## 営業手当の改正について

改正のポイントについては以下のとおり。

### ◎ 改正のポイント

郵便事業会社における営業収益の改善は喫緊の課題であり、「レターパック500」や「レターパック350」の新商品発売（4月1日）や「特約ゆうメール」「特約ゆうパック」のサービス開始（2月1日）に併せて、支給対象商品の拡大を図るとともに、社員が各セクションの営業においてその役割連動した手当となるよう改正し、支給上限額についても引き上げるとしています。

また、法人営業課等社員の継続維持活動及び事業所訪問、広域国際郵便営業センター社員の後納利用新規獲得ポイント、営業専門要員の集荷手当制度については、手当のほとんど無いこと、一般社員の新規獲得手当の「切手貼付」については、証拠書等の確認が困難なことや実績についてもほとんど無いことから廃止するとしています。

営業手当支給付月については、これまで実績の翌月支給を行ってきましたが、法人営業課等社員、広域郵便営業センター社員、営業専門要員の実績報告が実績日の翌月3営業日までとなっており、対象社員の負担増となっていること、報告内容の精査ができないため報告違いが発生していること、結果として報告に間に合わず、翌々月の支給となる自称もあることから、当月実績算出を翌月の10日までとし、翌々月の給与支給となります。

### 1 法人営業課等社員

- (1) 月支給の上限を9万円から50万円にアップします。
- (2) ポイントについて最初の1Pを15,000円から25,000円に10,000円アップ（1P未満は0円）2P目から1,700円/1Pを2,000円/1Pに300円アップします。
- (3) ゆうパックについては、個数換算から金額とします。  
400個/1P→25万円、2千万円超は50万円につき1Pとなります。  
EMSについては、10万円/1P、400万円超は10万円について1Pとなります。
- (4) ゆうメール、タウン、広告郵便、ポスパケット、簡易書留については70万円/1P→50万円/1P、4千万円超は100万円につき1Pとなります。

## 2 広域国際郵便営業センター社員

- (1) 支給上限を9万円から50万円へアップします。
- (2) 国際の通販業者をターゲットに利用勧奨を営業していくため、支給対象商品に国際通常郵便（記録扱い）を追加します。
- (3) EMSと国際小包のポイントを統一し、簡素化を図ります。

## 3 営業専門要員

- (1) 支給上限を8万円から50万円へアップします。
- (2) ポイント制の導入します
  - ア ポイントは、1P=25円 各商品については、現行手当と同額でポイントを設定します。
  - イ 対象商品の拡大として新たに販売するレターパック500・350の新規獲得を対象とします。
    - 「レターパック500」1枚 25円/ 1P
    - 「レターパック350」1枚 12.5円/0.5P

- (3) EMSは従来の獲得から新規獲得のみ支給対象に変更します。

### (4) 新設手当

ゆうパック特約とゆうメール特約を対象とし、支給は法人同様、新規獲得後1年間支給します。

#### ア ゆうパック特約

最低売上額50,000円で40P（2万5千円を超えるごとに20P加算）5万円未満は0円となります。なお、獲得顧客数1件追加ごとに5P加算（上限10件50Pまで）します。

1給与期間（1ヶ月）に獲得顧客のうち多くの顧客が差し出し、実績額が多いほどポイントが多く得られる仕組みになっています。

#### イ ゆうメール特約

最低売上額100,000円で60P（10万円ごとに60P加算）。なお、獲得顧客数1件追加ごとに5P加算（上限10件50Pまで）します。仕組みはゆうパック特約と同様です。

～等々～ その他詳細は支部まで

## ◎ 把東区分機の改修工事に関する作業方法変更

### 1 実施期間

- (1) 平成22年2月28日（日）8：00以降～同年3月1日（月）13：00
- (2) 平成22年3月 6日（土）8：00以降～同年3月8日（月）12：00

### 2 主な変更内容等

神奈川件、千葉県及び埼玉県内各支店あての把東郵便物は、各統括支店あて2桁集合区分で差立。把東郵便物については、手区分作業を行う。

日 刊	<b>JP 新東京</b>	No.347	2010年2月18日(木)
		日本郵政グループ労働組合新東京支部本部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

## 発着管理システムの本格運用

【中央交渉情報：郵便事業第85号（2009.11.18）】関連

郵便事業会社は本部に対し、昨年11月30日から試行実施している発着管理システムについて、機能を追加し対象便を拡大した上で、試行実施支店を本格運用に切り替えるとの説明を行ってきました。

本施策は、昨年11月に発生した鉄道コンテナ便残留事故の改善策として取り組んできたもので、概ね順調に試行できているとしています。

試行時からの主な追加機能として、臨時便登録時に過去のデータを活用して入力の手間を減らし、臨時便区間名を選択制にして統一したとしています。

対象運送便は発着管理システム対象支店における①鉄道コンテナ便②航空コンテナ便③自動車便（地域内便を除く）④船舶便（管外地域間便及び沖縄の一部地域内便）とし、臨時便も含むとしています。

運用開始日は、平成22年2月26日（金）からとしており、対象支店は試行実施支店と変更がないため、対象支店から本社に要請があった場合を除き改めての研修は実施しないとしています。

本部は、運送便情報をシステム化していくことは、残留事故等の防止にも有効であり、今後、郵便輸送会社とのシステム統合に向けての施策であることを確認し、本案件について諒承しました。



# 繁忙についての評価反省 各職場で意見集約を

日刊

# 新東京

No. 347

2010年  
2月19日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

ようやく年末から  
のお歳暮や年賀繁忙  
そして大学入試願書  
の繁忙もすぎさった  
。

それぞれの分会  
で、繁忙についての  
評価反省をしている  
ことと思えますが、  
特殊課からでた意見  
を紹介します。

・今年もつなわたり  
の業務運行であつ  
た。ギリギリ5分遅  
れで差立てられた。  
・速達の区分が間に

合わなく、区分打ち切りをした。  
誤区分点検も中止して山となつ  
ているケースをガンガンパレッ  
トに積み込んだ。

・足の踏み場もない状態でスピ  
ーディーかつ慎重にやらないと  
いけない。転んでケガした。  
・「点検子エック、正規取り扱い  
など決められたことを手を抜か  
ずにやってくれ」といわれたが  
できる状態ではなかった。

・年末繁忙、大学入試繁忙とも  
に業研をやらなかつた。質問す  
ると「去年と同じやり方だから  
業研はやらない」と言われた。  
・第一輸送課の要員(配置)が

少なすぎる。繁忙に合わせても  
っと増員して欲しい。

・継ぎ越し郵袋の基準(現行3  
通以上で締めきる)は変えられ  
ないのか。現場の実態に即した  
取り扱いにしてほしい。

・大学入試区分の特例みたいな  
ものを作ってほしい。現行は東  
京と関東が対象で別郵袋↓郵袋  
は別にしなくても入試とその他  
の書留を別々にして地域の拡大  
してもらいたい。例えば大阪や  
名古屋、札幌、仙台、福岡など  
の大きな支店のみで良い。

・分担のかたよりがあつた。配  
置バランスが悪い。

・あいかわらず、書留ケース用  
の赤ブタとが足りない。

・メンコ(標札)の表示がわか  
りづらい。などなど

## 東京郵政退職者会主催

# 今年も3月10日には東京都慰霊堂へ 『忘れてはならない 東京大空襲』 2010 平和集会に集まろう！

今年、第2次大戦が終結した年から65年目となります。

第2次大戦の惨禍により、アジアでは3000万人の命が失われ、この戦争で死亡した日本人は310万人、うち、軍人・軍属の死亡者数が210万人といわれていますから、一般民間人も100万余の命が奪われています。

「広島、長崎、沖縄」犠牲者追悼と同様に、空襲による犠牲者を追悼し、平和な社会づくりを誓うため、今年も「東京大空襲犠牲者」の遺骨が納められている「東京都慰霊堂」に集まり、郵政退職者の総意をとどけましょう。

2005年に東部郵政退職者が始めた「忘れてはならない 東京大空襲」集会は、2008年には東京全体の集会となり、今年第6回になります。

わずか2時間半で10万人以上の命を奪った東京大空襲、日本全土で犠牲となった空襲の事実を歴史から抹消させないためにも平和集会を成功を。

東京大空襲の最大の被災地となった東部の皆さんの参加を待っています。

日時； 2010（平成22）年3月10日（水） 正午（12時）

集合場所； 東京都慰霊堂

墨田区横綱1丁目（旧本所郵便局、現第一ホテルの隣り）

交通； JR総武線または都営地下鉄で「両国駅」下車

集会など； 東京都慰霊堂での献花・拝礼後、集会場へ移動し、平和集会を開催しますが、会場および集会内容は現在未確定です。

当日には参加者の皆さんにお知らせいたします。

## 各種取り組み・動員のお知らせ

3月9日（火）14時～17時『JP労組東京 政治セミナー』

場所：全通会館9階ホール

3月9日（火）18時30分～『2010春季生活闘争総決起集会』

場所：全電通会館ホール

3月14日（日）11時～15時15分『女性フォーラム学習会』

場所：新宿郵便局9階講堂 一次集約2月26日

日  
刊

**ア**新東京

No.350

2010年2月23日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

～知らなきヤソンする！？

休暇の取り方～

トークゲストに蓮舫参議院議員をお招きします

労働基準法、育児・介護休業法改正に伴い、2010年4月1日から休暇の規定が大きく変わります。

この機会に、ライフスタイルに合わせた休暇の取り方を学びましょう。

内容：第1部 講話「新しい休暇制度について」

第2部 セッションタイム(ランチ・ドリンク付き・13:00頃～)

休暇の取り方についてグループでセッション

第3部 家庭でできる応急救護レッスン

日程：2010年3月14日(日) 11:00～受付

11:30～15:15(終了予定)

会場：新宿郵便局9階講堂(社員証が必要です)

対象：女性組合員※お子様連れOK

定員：100名(先着)

参加費：無料

申込締切：2010年3月5日(金)※お申し込みはお早めに

お問い合わせ、お申し込みは支部執行委員まで

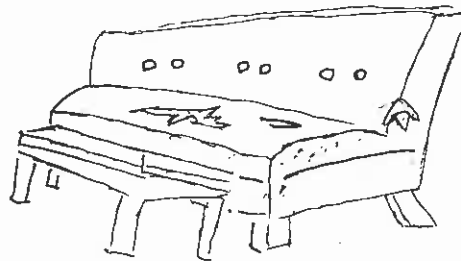
# 早急な更改を！

痛みや汚れのひどいソファ

先日、深夜勤で休息室のソファに疲れた体を横にしていると、手足に痒みがおこり、指でかきながら虫でもいるのかとソファをよく見ると、いたるところ表面のビニールが裂け中のクッションが見えている。

一輸送の職場には休息室が二階と中二階の二ヶ所設置されている。

その休息室のソファの痛みが激しい。とくに中二階の痛みがひどく、設置されている20脚のソファのうち古いのが12脚、比較的新しいソファが8脚、特に痛みがひどいのは古



いソファの方で1脚が表面が裂けて内側のスポンジがはみ出している。中には1m近く大きく裂けているものもある。裂

けた内側は時がたっているせいか、黒いシミのようになっていいる。表面が痛んでいないのはわずか1脚のみである。しかも、長年の使用で汚れもひどく、背もたれは黒ずみ、側面はタバコのヤニなどで黄色く変色している。

2階の休息室のソファも比較的新しいソファにもかかわらず、16脚あるうちの5脚はすでに表面が裂けている。

毎日、毎日、昼夜を問わず多くの人が利用するために、痛みもひどくアセやホコリで汚れもひどい。

休息室のソファの痛みや汚れは他の職場の休息室も同様だろう。見た目だけでなく、衛生的にも良いとは言えない。早急に更改してほしい。

(一輸送 丁)

日刊  
**JP新東京**

No. 352

2010年  
2月25日(木)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

第三回

一普分会 分会会議開催

「安心して働ける職場をめざして」職場の『力』を大きくしよう

2月11日木曜日、18時より新東京支店2階の組合事務室にて一普分会会議を開催しました。

阿部分会長の挨拶から始まり1月30日に行われた第4回執行委員会の報告にそって会議が進行されました。  
今回の議題は、①共済商品整理統合、②第二次組織拡大集中

オルグの取組報告、③なんば奨二必勝!のとりにくみとして後援者カードの取り組み、④一普分会の職場の問題点、⑤その他、について話し合われました。

阿部分会長から総合共済の移行について提起がありました。旧全郵政の共済に加入していた人の『J.P.共済』から『ポストライフ』へ移行申請すること、

旧全連の共済に加入していた人は掛金が1000円引き下げられることなどの説明がありました。

『なんば奨二』後援会加入に関しては、政府による「郵政改革」論議に注視し、積極的に展開することを確認して、今後の取り組みが話し合われました。

そして組織拡大集中オルグの取り組みでは、一普分会で新たに1名の新規加入報告がされました。(2月19日現在2名になりました。)

新規加入された方から『職場の問題点等、声を上げていきたい。みなさんの力になりたい』

「忘れてはならない東京大空襲」  
2010東京平和集会  
3月10日 開始12時～  
集合 東京都慰霊堂  
みんなで参加しよう

と心強い言葉もいただきました。新規採用がないなか、即戦力で期待できる社員登用、1型登用についても話し合われました。今回残念ながら1型登用がゼロでしたが11勤ゆうメイトの処遇も含め、引き続き事業の発展向上、期間雇用社員のモチベーションアップのためにも、条件等の緩和にも引き続き求めていきます。

『安心して働ける職場をめざして』改善のため、どんな職場の声・意見を上げていきましょう。みなさんご協力お願いいたします。

18時から始まった会議も気付けば20時を回り21時近く。夕飯を食べるのも忘れ白熱した会議となりました。

## 2009年度末（平成21年度）経営効率化勸奨退職

2009年度末（平成21年度）経営効率化勸奨退職（高齢勸奨退職）の実施について、応募者全員1468人に対して承認するとの説明がありました。

各社の応募者数は以下のとおりです。

なお、ゆうちょ銀行については、すでに周知しているとおり、6月末の実施となります。

「ゆうちょ銀行の周知・勸奨期間は4月5日(月)～4月26日(月)」

会社別	人数
日本郵政(株)	30人
郵便事業(株)	672人
郵便局(株)	745人
(株)ゆうちょ銀行	—
(株)かんぽ生命保険	20人
日本郵政共済組合	1人
合計	1,468人

昨年末の実施説明の段階では、郵便局会社から業務運行に支障がある場合の年齢制限について言及してきましたが、本部は「退職希望者のライフプランへの影響や業務に対するモチベーションの低下に繋がることから、社員の意思を尊重すべき」と申し入れてきたところであり、結果として希望者全員への退職承認が行われることとなりました。

JP労組中央本部は、グループ各社に対し当該社員のスムーズな年休消化が可能となるよう、特段の配慮を申し入れたところです。なお、今回の勸奨退職の実施及び定年退職の退職予定数状況も踏まえ、2010春季生活闘争において、要員確保に向けた取り組みを強く進めていくこととします。